

町立中学校・県立高校における台湾交流の支援依頼報告書

1. 日 程 令和7年6月23日（月）～令和7年6月26日（木）

2. 訪 問 先 屏東县政府、屏東県立東港高級中学、新北市立三重高級中学
台北市立建国高級中学

3. 訪 問 者 新温泉町教育長 山本 真
こども教育課 課長補佐 桶本 安弘（連携担当）
こども教育課 学校支援員 マ・シンディーユーシン（連携担当・通訳）

4. 協議先との関係

・屏東县政府

屏東県と新温泉町は、2015年に前屏東県知事 潘 孟安（ハン モウアン）氏が温泉視察のため来町されたことをきっかけに、交流が始まりました。

2016年より新温泉町青少年海外研修事業の研修先として、屏東县政府の協力を得ながら、生徒たちの交流も開始しました。

2020年の新型コロナウイルス感染が拡大した時期には医療物資などの支援をいただきました。

・屏東県立東港高級中学

2016年より新温泉町青少年海外研修事業の研修先として、生徒の受入れを行っていただきました。

この事業をきっかけとして、2019年には、屏東県立東港高級中学と兵庫県立浜坂高校が姉妹校となり、交流が深まりました。

2020年以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により、リモート交流を中心に交流を続けていましたが、2024年より兵庫県立浜坂高校の修学旅行先を台湾に変更し、現地での生徒間交流を行っています。

2025年度には、屏東県立東港高級中学の中等部と新温泉町立浜坂中学校の間で、リモートによる交流を計画しています。

・新北市立三重高級中学

日本の中学校との交流を希望されていたため、夢が丘中学校との交流を視野に協議を行う。

・台北市立建国高級中学

台湾で一番古い歴史を持つ学校であり、男子校。

2024年度より、兵庫県立浜坂高校とリモート交流を行っている。

5. 協議内容
- ・ 屏東县政府との懇談
浜坂高校修学旅行への協力依頼、町立中学校交流の支援依頼
 - ・ 東港高級中学との懇談
浜坂高校修学旅行の支援依頼と浜坂中学校との交流について
 - ・ 新北市立三重高級中学との懇談
夢が丘中学校との交流について
 - ・ 台北市立建国高級中学との懇談
浜坂高校との交流について

6. 報告内容

- ・ 屏東县政府との懇談

屏東県、教育所教育発展科 ウー科長以下多くの幹部職員より熱烈な歓迎を受け相互の自己紹介の後、浜坂高校修学旅行の支援依頼と中学校間交流についての協議を行いました。

浜坂高校修学旅行については、東港高級中学校長より今年度も交流プログラムは予定どおり実施するとのご返事を頂きました。

交流内容について屏東县政府より屏東県の歴史や文化をもっと知ってほしいので、王船博物館を交流に組み入れたいとの提案を受けました。

中学校交流については、東港高級中学校長より東港高級中学の中等部との交流が可能との提案を受けました。交流詳細については、東港高級中学校での協議で決定することとなりました。

将来的に小学校交流も視野に入れたいこと、教員同士の交流も行うことができれば、日台友好の輪がさらに広がって良いのではないかと提案も受けました。

今後、国際交流の充実に向け、積極的に検討していくことを確認しました。



屏東県との懇談の様子



屏東県幹部職員との写真

・屏東県立東港高級中学との懇談

屏東県立東港高級中学にて、陳秘書、郭図書館主任他国際交流担当教員と、兵庫県立浜坂高校修学旅行の交流及び新温泉町立浜坂中学校交流について、協議を行いました。

浜坂高校との対面交流については、10/23に行うことで内定。内容については、グループに分かれて教室内での交流、午後は県政府から提案のあった王船博物館にて交流を行うことで計画を立てていくこととなりました。

東港高級中学中等部と新温泉町立浜坂中学校の交流については、台湾の学校においては6月末が学期末となるため、新学期(9月)以降に日程調整をリモートで行うこととなりました。

内容については、日本と台湾におけるお正月の違い等を題材として検討したいとの申し出がありました。

小学校交流については、東港高級中学が窓口となり、調整をしていくこととなりました。

その他、学校運営についての諸問題について意見交換を行い、特に不登校の問題については、台湾でも問題になっていることなどが議題となりました。

台湾では3日間連続で欠席を行うと不登校として定義され、ゲームが原因での不登校が多いこと、家出等の問題行動があった場合は、警察が対応することなど日本との違いが多くありました。



屏東県立東港高級中学との懇談の様子



屏東県立東港高級中学の様子

・新北市立三重高級中学との懇談

新北市立三重高級中学にて、国際教育担当教師、社会科教師と交流内容の協議を行いました。中国語が話せる教師がいる日本との学校との交流を希望されていたため、夢が丘中学校との交流に向け調整を行い、日程は7/2 午前 11:30 よりリモートにて交流を行うことが決定しました。

交流内容は、日本と台湾のたばこのポイ捨てなど環境面の違いや社会問題を中心に交流を行うこととなりました。

また、新北市立三重高級中学の希望としては対面交流も視野に入れており、可能であれば2026年1月下旬(台湾の春節)頃に、希望者10名程度が日本を訪問し、夢が丘中との対面交流を行いたいとの相談もありました。

今後、双方で協議を行い、実現できるよう調整していくこととなりました。



新北市立三重高級中学との懇談の様子



新北市立三重高級中学の正門

・台北市立建国高級中学との懇談

台北市立建国高級中学にて、国際交流担当教師と兵庫県立浜坂高校との交流について、協議を行いました。

今年度に引き続き、1月から6月の間にリモートにて交流を行うことで合意し、内容については、双方協議の上決めていくこととなりました。

建国高級中学からは、第2言語の選択を日本語としている生徒が多いため、日本語での交流も視野に入れたいとの提案がありました。

また、兵庫県立浜坂高等学校の修学旅行の台北市内の行程について、自由時間や観光地での学生同士の交流が可能であるとの提案も受けました。

修学旅行の件については、持ち帰り浜坂高校へ伝達することとなりました。



台北市立建国高級中学校長との写真



台北市立建国高級中学の正門